

武漢事務所週刊ニュース (2016. 4. 23-2016. 4. 29)

2016 年 4 月 28 日

現代ラベンダー園が 4 月 30 日に開園

梁子湖のそばに位置する現代ラベンダー園が 4 月 30 日にオープンする。6.6 ヘクタールのラベンダー園が観光客を迎え、あわせて香袋を贈呈するという。

情報によると、ラベンダーは常緑低木であり、毎年 2 回 5 月から 6 月及び 9 月から 10 月に開花する。現代ラベンダー園には 20 万本のラベンダー、10 万本のひまわり、それから青色植物のクマツヅラ、セージ、イヌハッカなどがあり、これらの植物もラベンダーと同じ色系のハブ花である。

市民は自家用車以外も 920 番バスでラベンダー園に行けるとい
う。



ラベンダー園の様子

2016 年 4 月 29 日

天河空港 T3 ターミナルの形が見えた 所属立体交差橋に 10 車線整備

昨日、天河空港第 3 ターミナル（略称 T3）工事現場を見ると、ターミナル前の立体交差橋はすでに貫通していた。橋の一番幅が広いところは 50 メートル近くあり、10 台の車が同時に走ることができる。これは中国国内でもっとも広い交差橋である。

同橋は T3 ターミナルの前にあり、半円形な港高速道路、メイン道路及びターミナルの出発ホールをつなぐ乗客用通路であり、全長 1081 メートル、メイン橋部分は 414 メートル。年末の第 3 期工事完了後、空港バスは空港高速道路からメインロードに入り、立体交差橋を通過して T3 ターミナルの出発ホールに着く。橋を広くしたため、大人数の利用客が一度にホールに入ることができる。

T3 ターミナルの隣にある天河空港交通センターは立体交差橋に囲まれ、交差橋の下に連絡橋を造り、交通センターおよび T3 ターミナルと繋がっている。利用客は航空、都市間鉄道、地下鉄、長距離バスや、空港バスを含む送迎バス、タクシーなどを直結で利用できるという。